

4つの公約の進捗状況

市政3期目の4つの公約に係る進捗状況は次のとおりです。

14の個別項目に係る状況については、別紙「稲村市政3期目公約整理表」を参照ください。

項目	目標	平成30年度	現在値	進捗状況
1. ファミリー世帯が住みやすいまちをつくれます！ ファミリー世帯の定住転入を促進します！	ファミリー世帯の 転出超過世帯数半減 (令和4年に191世帯)	257世帯 (平成30年)	292世帯 (令和元年)	↓ 【低下】
2. 安心して年齢を重ねられるまちを目指します！ 平均寿命だけでなく、健康寿命を延ばします！ ※健康寿命：自立して日常生活を送れる期間	平均寿命の増加分を 上回る健康寿命の増加 (令和4年)	男性△1.54歳 【79.54歳】 女性△3.44歳 【86.46歳】 (平成29年)	男性△1.60歳 【80.04歳】 女性△3.46歳 【86.92歳】 (平成30年)	→ 【現状のまま推移】
※【 】内は平均寿命				
3. 地域を元気に！このまちで学び、活躍する人を増やします！ 「地域活動への参加度」、「尼崎を推奨する意欲」、「支え手への感謝」の3つを数値化したシティプロモーション評価指標を向上させます！	「市民参画指数※」の増加 (令和4年度に50.6) ※「地域推奨意欲」 「地域活動意欲」「地域活動感謝意欲」の平均	42.8 (平成30年度)	43.5 (令和元年度)	↑ 【改善】
4. 未来に責任！財政改革をやり遂げます！ 市債残高を令和4年度には1,100億円以下(阪神淡路大震災前の水準)に！ 基金(貯金)を崩さず毎年度収支均衡を確保します！	借金(市債残高)を減らせている (令和4年度に1,100億円以下)	1,399億円 (平成30年度)	1,275億円 (令和2年2月時点)	↑ 【改善】
	収支を黒字にできている (令和4年度に収支均衡)	26.0億円 (平成30年度)	21.3億円 (令和元年度)	→ 【現状のまま推移】